

日光杉並木植樹400年
ときを超え未来へ紡ぐ杉並木

2025. 10/4 土

日光杉並木植樹400年 参加無料

記念シンポジウム

【会場】日光街道ニコニコ本陣・ニコニコホール（日光市今市719-1）

【時間】13:30～16:20 【定員】330名 ※席に余裕があれば当日参加も可能

応募方法 事前申込・先着順

はがき・FAX・WEBのいずれかでお申し込みください。
はがき・FAXの場合は郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ下野新聞社イベントクリエイション部（〒320-8686 宇都宮市昭和1-8-11）まで送付ください。FAXの方は028-625-1275に送信ください。

応募締切9月24日（水）まで

※駐車場は限りがありますので、公共交通機関のご利用や相乗りでのご来場にご協力をお願いいたします。



植樹開始から400年を迎えた日光杉並木の歴史や保護の重要性、保護活動の内容などを発信するシンポジウムを開催します。

世界に誇る日光杉並木を次世代へつなげていくためにも、今、わたしたちに何ができるのか、一緒に考えていきましょう。

オープニング 13:35～ ●あいさつ ●感謝状贈呈 等

基調講演 14:10～ テーマ「日光杉並木の誕生に関わった人々の功績」



講師／本郷 和人（東京大学教授）

1960年東京都生まれ。1983年東京大学文学部卒業、1988年同大学大学院単位取得退学、史料編纂所に助手として入所し、『大日本史料』第5編の編纂にあたる。同所助教授を経て、現在、同所教授を務める。石井進氏と五味文彦氏に師事し、日本中世政治史を専門とする。



パネルディスカッション 15:20～ テーマ「地域とつながる日光杉並木
～杉並木を守りつないでいくために～」

パネリスト



相川 七瀬
（栃木県文化財オフィサー）



徳川 家広
（徳川宗家 第19代当主）

田中 厚志（文化庁天然記念物部門調査官）
青木 章彦（栃木県文化財保護審議会会長）

ナビゲーター 渡辺 裕介（エフエム栃木アナウンサー）

日光杉並木植樹



Since 1625 >>> 2025

栃木県

主催／栃木県 後援／日光市・日光東照宮・（公財）日光杉並木保護財団

お問い合わせ先 下野新聞社 イベントクリエイション部 TEL. 028-625-1145（平日10時～17時）FAX. 028-625-1275